

**校長室から**平成31年4月23日

## 生活習慣を確立する

新年度が始まって、2週間が経過しました。クラス内での新しい友人との出会い、新しい担任の先生や顧問の先生との出会い等、希望や期待、不安を持ってスタートしたと思いますが、張り詰めて頑張っている分、疲れが出始める頃かもしれません。皆さんの心身の状態はどうか。

新しく何かを始めようとしたり、心機一転頑張ろうとしたりしている時には、知らず知らずのうちに疲れが溜まっていきます。立ち止まって、自分自身を振り返ってみる事も必要です。無理してないでしょうか。何か相談事、悩みがあったら、信頼できる先生方やカウンセラー、さわやか相談員の方々に頼ってみてください。自分の悩みや困り事は、結局は自分が少しずつ経験を積みながら乗り切っていくものだと思いますが、そこに寄り添ってくれたり、励ましてくれたりする人の存在はとても大きいと思います。一人で悩まずに、是非、相談してみてくださいね。

ところで、月曜日の朝、皆さんが登校時に元気にあいさつしてくれる姿に接し、とてもうれしく思いました。特に、今年度は、朝の登校時のあいさつがよりすばらしくなっていると感じます。最上級生の3年生が、とても明るくあいさつする姿を下級生が見ていると思います。これからも長町中学校の手本であってください。昨日、教育実習生と指導教官の先生が打合せでいらっしゃいましたが、「生徒さんが、とても元気なあいさつをしてくれて、すばらしいですね。びっくりしました。」と、お褒めいただきました。きっと、皆さんの頑張ろうとする姿勢が様々な方々に伝わっているのだろうと感じます。

昨日は、全学年の多くの授業を参観しました。3年生は、やはり最上級生の自覚でしょうか。とても積極的な授業態度です。ただ、受け身的に聞いているのではなく、多くの生徒達が自ら挙手し、発表する姿がとてもすばらしいと感じました。音楽の授業では、月曜日の午前でありながら、みんな笑顔で、美しい歌声が響いていました。音楽の授業では、1、2年生も同じようにしっかりと、そして意欲的に歌う声が響いていました。「合唱の長町」の伝統は、ずっと続いていくのだろうなと感じます。

2年生は、昨年度の成長を基盤に、しっかりとした落ち着いた授業態度が定着しています。グループ活動にも意欲的で、発表する姿も堂々としています。第2学年というのはなかなか難しいもので、学校への慣れが中だるみに結びつくと言われます。自分を見失わず、自分なりに達成可能な目標を持ちながら成長してほしいと思います。

1年生は、とてもあいさつが立派で、授業にもとても積極的に取り組んでいます。中学校生活を頑張ろうとしている雰囲気、どのクラスからも伝わってきます。少しでも早く中学校生活のリズムを確立してくださいね。

生活習慣が確立してくると、様々な活動に良い影響が次々に伝わっていきます。あいさつがしっかりできる事、チャイム着席ができる事、クラスでの役割や委員会での役割を責任持って行う事等、ちょっとした心掛けや行動が人間や集団を変えていきます。達成できそうもない目標を掲げ、自分を苦しめるより、目の前にある事に地道に取り組みながら、自信を深め、自分なりの生活習慣として確立させ、少しずつ自分を高めていく事も必要です。皆さんが学校行事や部活動で大きな力を発揮できるのは、日常の学校生活を当たり前のように、しっかりと取り組んでいるからこそだと思います。月曜日、皆さんの登校する姿や授業を参観しながら、とても清々しい気持ちになりました。